

# 和歌山工業高等専門学校教職員支援機構研修員受入規則

制 定 平成20年2月26日

最近改正 平成29年4月1日

(趣旨)

**第1条** この規程は、教職員支援機構研修員として和歌山工業高等専門学校（以下「本校」という。）に受入れる場合の取扱いについて、必要な事項を定める。

(定義)

**第2条** この規程における用語の定義は、次の各号に掲げるところによる。

(1) 教職員支援機構研修員とは、独立行政法人教職員支援機構から派遣される研修員をいう。

(以下「教職員支援機構研修員」という。)

(2) 派遣機関とは、独立行政法人教職員支援機構をいう。(以下「派遣機関」という。)

(受入れ手続)

**第3条** 教職員支援機構研修員の受入れは、独立行政法人教職員支援機構理事長の申し出に基づいて行う。

2 前項の申し出には、次の各号に掲げる書類を添付しなければならない。

(1) 研修員派遣申出書（別紙様式1）

(2) 履歴書（別紙様式2）

(受入れの承認等)

**第4条** 校長は、前条の申し出があったときは、受入れ学科等（知能機械工学科、電気情報工学科、生物応用化学科、環境都市工学科、専攻科、情報処理教育センター、地域共同テクノセンターをいう。以下同じ。）の委員会等の議を経て、その受入れを承認するものとする。

(受入の報告)

**第5条** 校長は、当該研究生の受入を承認後、受入報告書（別紙様式3）を教職員支援機構に提出するものとする。

(研究方法)

**第6条** 教職員支援機構研修員（以下「研修員」という。）は、指導教員の指導のもとに本校の施設設備を利用して研究に従事するものとする。

(研究期間)

**第7条** 研修員の研究期間は、1年とし、その期間は4月1日から翌年3月31日までとする。ただし特別の事情のある場合には、その期間内において、研究期間を6か月又は3か月に短縮することができる。

(研究料)

**第8条** 研修員の研究料は、別表に掲げる額とする。

2 派遣機関は、本校に研究料として、別表に掲げる額を、3か月ごとに、3か月分に相当する額をその当初の月に支払うものとする。

3 既納の研究料は、還付しない。

(研究終了届)

**第9条** 研修員は、研究を終了したときは、ただちに研究終了届（別紙様式4）を指導教員の承認を受け、校長に提出しなければならない。

(研究証明書の交付)

**第10条** 校長は、研修員がその研究事項について研究証明書（別紙様式5）の交付を願い出たときは、当研究証明書を交付することができる。

(研究の中止)

**第11条** 校長は、研修員が病気その他の理由により、研究を継続することが不相当と認められるときは、委員会等の議を経て、研究の中止を命ずることができる。

(損害賠償)

**第12条** 研修員が、研究期間中において故意又は重大な過失により本校の施設設備等を汚損し、損傷し又は紛失したときは、損害賠償の責を負わなければならない。

(規則等の遵守)

**第13条** 研修員は、本校の学内規則を遵守しなければならない。

**附 則**

この規程は、平成20年2月26日から施行する。

**附 則**

この規程は、平成21年4月1日から施行する。

**附 則**

この規程は、平成29年4月1日から施行する。

別紙様式 1

研修員派遣申出書

平成 年 月 日

和歌山工業高等専門学校長 殿

独立行政法人教職員支援機構理事長 印

下記のとおり、研修員を派遣したいので申し出いたします。

記

(ふりがな) 氏 名	年齢 満 歳
所 属 学 校 名	
職名及び担当授業科目	
研 究 題 目	
研 究 期 間	年 月 日から 年 月 日まで
研 究 計 画 の 概 要	
指導教員の所属・職名・氏名	
研 究 期 間 中 の 居 所	

(記載上の注意)

「研究計画の概要」については、別紙として記載してもさしつかえない。

## 別紙様式2

## 履 歴 書

写真貼付	(ふりがな) 氏 名		電話 (        ) 局        番
	年    月    日生		
	現住所	(〒        -        )	
最終学歴	年    月    日		入学
	年    月    日		卒業修了
学位学士号の種類		所有免許状の種類	
略歴	年    月    日		
	年    月    日		
	年    月    日		
	年    月    日		
	年    月    日		
	年    月    日		

(記載上の注意)

「所有免許状の種類」は、研究題目に関係あるものについて記載する。

別紙様式3

産業・理科教育教員派遣研修受入報告書

施設名 和歌山工業高等専門学校

次の者を研修生として受け入れます。

都道府県等名	
所属学校名	〇〇県立〇〇高等学校
職名	〇〇
氏名	〇〇 〇〇
研修期間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日
経費	円 ( 1 人 / 1 月 当 た り )

都道府県等名	
所属学校名	
職名	
氏名	
研修期間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日
経費	円 ( 1 人 / 1 月 当 た り )

担当者氏名 \_\_\_\_\_

担当者所属 総務課総務・企画係

電話番号 0738-29-8213

別紙様式4

平成 年度和歌山工業高等専門学校研修員研究終了届

平成 年 月 日

和歌山工業高等専門学校長 殿

学 校 名

職 名

研修員氏名

印

私は、和歌山工業高等専門学校  
についての研究をしておりましたが、

学科で 教員の指導の下に、（研究内容）  
月 日研究を終了しましたのでお届けします。

指導教員氏名

印

別紙様式5

第 号

研究証明書

氏名

上記の者は、本校において平成 年 月 日から、平成 年 月 日までの間  
研修員として、 (研究内容) に関する研究に従事したことを証明する。

平成 年 月 日

和歌山工業高等専門学校長

印

別表（第8条関係）

受入区分	実験系		非実験系	
	研究期間	研究料	研究期間	研究料
教職員支援機構研修員	3か月	29,160円	3ヶ月	16,920円